

## BeaconLink 合同会社 ESG レポート 2025 年度

報告対象期間：2024 年 8 月～2025 年 8 月

### 代表メッセージ

BeaconLink 合同会社の提供する JapanConnect eSIM は、海外渡航における通信をより便利に、そして地球にやさしいかたちで提供することを使命としています。2024 年 7 月にサービスを開始し、その後の 1 年間（2024 年 8 月～2025 年 8 月）で、着実な成長を遂げるとともに、持続可能な事業運営を実現してまいりました。本レポートでは、当社の環境・社会・ガバナンスの取り組みと実績をご報告いたします。

---

### 事業概要

サービス名: JapanConnect eSIM

事業開始: 2024 年 7 月

---

### 1.Environment（環境への取り組み） / eSIM による環境負荷削減

当社のコアサービスである eSIM は、従来の物理 SIM カードと比較して大幅な環境負荷削減を実現しています。

#### 包装材料・付属品の削減

- 年間数千件の eSIM 提供により、物理 SIM カードの包装材料・付属品を不要化
- 削減対象**：プラスチック台紙、SIM ビン、パッケージ外装、説明書等
- 計算根拠**：SIM カードパッケージ 1 個あたりの重量約 30g、うちプラスチック部分を保守的に約 10g×提供件数と算出
- 削減効果**：約 60kg のプラスチック削減、約 180kg の包装材料全体削減
- 相当効果**：プラスチック部分でコンビニレジ袋約 12,000 枚分に相当（※レジ袋 1 枚約 5g、環境省データ参照）

#### 配送プロセス削減による CO<sub>2</sub>削減効果（Scope 3：輸送・配送）

- 国際・国内配送を一切行わない eSIM の特性により、大幅な CO<sub>2</sub>削減を実現
- 計算根拠**：国際小型包装便（EMS 等）1 件あたりの CO<sub>2</sub>排出量約 0.7kg×提供件数に基づき算出
- 削減効果**：年間約 4.2 トンの CO<sub>2</sub>削減
- 相当効果**：東京-ロサンゼルス往復フライト約 2.6 回分に相当（※1 往復約 1.6 トン CO<sub>2</sub>、国際民間航空機関データ参照）

#### ペーパーレス化の推進 / 森林資源の保護

- 商品注文、利用マニュアルをすべてデジタル化
- 公式ストアは完全ペーパーレス運営**を実現

#### サービス運営に伴う環境負荷への配慮

サービス提供全体の CO<sub>2</sub>排出量削減に取り組んでまいります。フルリモートワーク体制により、オフィス運営に伴う環境負荷（Scope 1, 2）は極小化されています。

#### 環境活動への参加

- **気候変動イニシアティブ (JCI)**「気候変動アクション日本サミット 2025 宣言」賛同  
地球規模の気候変動問題に対し、通信事業者として脱炭素社会実現への責任を果たすため参加
  - **BlueShip** 海洋ごみ削減活動参加  
通信デバイスは海を渡る旅行者に利用されるサービスであることから、地球規模の課題である海洋プラスチック問題の解決に貢献するため、活動を支援・参加
  - **デコ活**日本政府脱炭素ライフスタイル推進キャンペーン参加  
国民全体の脱炭素ライフスタイルへの転換促進に、民間企業として協力
- 

## 2.Social（社会的価値の創出）

### 顧客サポート

- **365 日対応体制**（LINE・メール）
- 顧客満足度：**4.4/5.0**（2024 年 8 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）
- 丁寧で迅速な日本語/英語サポートを提供
- テキスト・スクリーンショット画像による課題解決を重視した顧客対応

### 社会インフラとしての役割（海外渡航者への通信支援）

- 日本国内（訪日旅行者向け）
- アジア太平洋地域/ 中華圏・台湾
- ヨーロッパ・アメリカ

### 主要提供サービス

- 日本向け eSIM（docomo(IJ)/KDDI/SOFTBANK 回線）
- 東南アジア周遊 eSIM
- ヨーロッパ・アメリカ周遊 eSIM
- 中華圏対応 eSIM

### アクセシビリティの向上

- マルチチャネルを活用した統合的サポート体制
  - 多言語対応（日本語・英語）
  - API 運用による商品の即時配送（最短数分で開通）
  - マルチネットワーク対応による緊急時・災害時における安定的な通信環境の提供
- 

## 3.Governance（透明性と持続可能な経営）/ DX によるアジャイル経営とイノベーション

### 効率的な組織運営

- 生成 AI や AI ツールを活用したデジタルマーケティング
- 資産積み立て型のコンテンツコンパウンド
- 組織ごとの専門分野を横断したグロースハック

### 働き方改革の実践

- フルリモートワークの実現

- セルフマネジメントを基盤とする持続可能な労働環境
- フレックスタイム制による柔軟な勤務体制

#### 法令遵守・事業許可・届出

- 電気通信事業者届出番号：A-06-21874
- 特定商取引法の適正な遵守
- 個人情報保護法に準拠した事業運営

#### リスク管理 / セキュリティ対策

- 顧客情報の適正管理・データ保護の徹底
- 外部専門ソリューションの活用による高度なセキュリティ対策の導入

#### (期待できる効果)

- 高いシステム稼働率の維持
- セキュリティインシデントゼロ

---

## 4.今後の取り組み / 2025 年度以降の目標

### 環境面

- eSIM 提供数のさらなる拡大
- プラスチック年間 200kg、CO<sub>2</sub>年間 14 トンの環境負荷削減を目指す
- JCI の主催する環境活動への参加

### 社会面

- カスタマーサポート品質の継続向上
- 新規市場・サービスエリアの拡大
- 教育機関向けサービス展開の検討

### ガバナンス面

- 従業員数の増加、組織体制の最適化
- ESG レポートの定期発行継続
- サステナビリティ経営の深化

---

## 5.コミットメント

BeaconLink 合同会社が提供する JapanConnect eSIM は、「より便利な通信で、より良い地球を」の理念のもと、環境負荷の少ない通信サービスの提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。今後も透明性の高い経営を心がけ、利用者様、お取引先の皆様との信頼関係を大切にしながら、持続可能な成長と社会的責任の両立を追求してまいります。

---

BeaconLink 合同会社 CEO 阿部宏貴 (Koki Abe)

提供サービス：JapanConnect eSIM (ジャパンコネクト・イーシム)

発行日：2025 年 9 月 29 日